



## 国際学部 日本語教員養成課程

### ○沿革と概要

摂南大学では、2002 年に国際言語学部 に日本語教員養成課程が設置され、学部改組 によって外国語学部、そして現在の国際学部 になり、継続して日本語教員養成を行っています。

本学部では、英語・スペイン語・中国語・インドネシア/マレー語・韓国語の中から言語を選 択して学び、日本語教員養成課程で日本語教 育について学ぶことができます。学部全体で、 海外に短・長期留学を希望する学生が多く、留 学を経験し日本語教育に関心を持つようにな ることもあります。受講生は、学部で外国語を 学習しており、自分自身の学習経験をおとし て日本語教育について考えることができます。

### ○受講資格・定員

例年本課程を修了するのは、平均10名(8 ～17名)ぐらいで、そのうち卒業後に日本語教 育に携わるのは、年によって異なりますが1～3名 ほどです。

### ○課程修了要件

所定の必修科目、選択科目、実習科目を履 修します。4年次の「日本語教育実習演習」 (通年科目3単位)に、教壇実習が含まれてい ます。

### ○課程授業の一例

「国際社会と日本語プロジェクト」(2年次)

日本語を客観的に観察し、言葉や文化の異 なる人々との接し方や、多文化共生社会で生

きるために何ができるのか等について、調査や ディスカッションをとおして考察します。テーマ に関する成果物をグループで作成し、最後に 全体発表を行います。



プロジェクト成果物の発表

### ○教壇実習

4年次の「日本語教育実習演習」(通年)で は、前期は初級レベルの模擬授業、後期は中・ 上級レベルの教壇実習を行っています。海外 産業人材育成協会(AOTS)、地域の日本語教 室、大阪大学日本語日本文化教育センター、 卒業生の勤務する日本語学校等の日本語教 育機関の授業を可能な限り見学した後、本学 の外国人留学生対象に日本語教育を行う本 学のセンター及び提携先の日本語学校におい て教壇実習を実施しています。

上記のような日本語教育機関との連携によ り、多様な日本語教育現場を受講生が知る貴 重な機会となっています。



実習生の授業の様子

### ○学習支援体制

本学の卒業生及び筆者(担当教員)の知人 など、日本国内・海外の日本語教育関係者との ネットワークにより、ゲストとして日本語教育 について話をしてもらうなど、日本語教育関係 者と接する機会を設けています。



卒業生が勤務する日本語学校の留学生の 皆さんとの交流会

### ○課程修了と進路

筆者(担当教員)は平成20(2008)年より 本学の日本語教員養成を担当していますが、 これまで受講生が勤務した日本語教育関連 機関の進路は、以下のとおりです。

〈国内〉

- ・日本語学校
- ・中学校 ・高校
- ・大学
- ・財団法人の国際交流団体

〈海外〉

- ・韓国:専門大学、日本語学校、
- ・タイ:日本語学校・中学・高校(学校採用)・

日本人学校、

- ・フィリピン:協定大学
- ・ベトナム:日本語学校
- ・オーストラリア:州の教育省
- ・インドネシア:協定大学・EPAプログラム (国際交流基金)・日本人学校

・ホンジュラス(JICA海外協力隊) 等

特に、本学部ではインドネシア語を選択言語 科目として学べるため、インドネシア語を生かし てインドネシアで教える受講生が複数いまし た。

また、オーストラリア留学の経験があった受 講生は、オーストラリアの州の教育省に採用さ れランゲージアシスタントとして小中学校・高校 で教えていました。

さらに、国際交流基金の「日本語・パートナ ーズ事業」で、在学中や卒業後にタイやインドネ ジアの中等教育機関(中学・高校)で教えた例 もあります。

### ○摂南大学の養成課程について知るには

摂南大学国際学部ホームページ

<https://www.setsunan.ac.jp/faculty/international/>

<問い合わせ先>

摂南大学国際学部事務室

〒572-8508

大阪府寝屋川市池田中町 17-8

072-839-9195

<https://www.setsunan.ac.jp/inquiry/form/?id=2>